

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 7-1・7-2 局・課名： 総務局・情報化推進課

事業名	行政情報化推進事務	事業費(千円)	平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額	
		1,529,803		1,422,173	1,448,076	
事業概要	【目的】	2016年1月13日変更		期間		
	<p>庁内LAN・共通基盤システム・情報システム統合基盤といった本市行政サービスに必要な不可欠な基盤システム等を、情報セキュリティを確保した安全な状態で、安定的に稼働させる。これにより、行政経営の信頼性を確保しつつ効率化を図るとともに、職員の適正かつ円滑な業務遂行を実現することを通じて、市民サービスの向上に資すること。</p> <p>【内容】</p> <p>○情報セキュリティの強靱化 個人情報漏えいや日々新たに発生する標的型攻撃等の様々な情報セキュリティリスクに対応するため、人的・技術的・物理的対策を強化し、情報セキュリティを強靱化する。</p> <p>○情報システムの最適化 ITガバナンスの強化・推進により、行政情報化の一層の進展とサーバ機統合等の情報システム全体の最適化を推進し、より効率的かつ適正な経費によるシステム構築と運用をめざす。</p> <p>○市民の利便性と安全性の向上 市民に身近な行政サービス(電子申請システム、統合型GISサービス、施設予約システム等)の提供における市民の利便性と安全性を向上させる。</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報をはじめとする情報システムの適正な管理を実現するために、①内部不正の防止、②標的型攻撃への対応、③特定個人情報の保護等に必要となる費用を要求。 ・社会保障・税番号(マイナンバー)制度への対応のうち、統合運用テスト等に必要となる費用を要求。 	債務負担行為		H28～ H29	要求額(千円)	
						15,000
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目		27年度予算	28年度要求額	内容・積算等	
	①情報セキュリティ強靱化対策		38,591	145,773	内部不正及び標的型攻撃への対応など	
	②社会保障・税番号制度への対応		281,224	62,160	総合運用テストへの対応など	
	③情報システム統合基盤関係		109,544	146,694	機器等の借上げなど	
	④庁内LAN等の保守		348,139	451,829	庁内LANの保守、機器の借上げなど	
	⑤共通基盤及び税システムの保守		311,871	309,680	システムの保守、機器の借上げなど	
⑥基幹システム統合運用		102,600	102,600	項目③～⑤のシステムの運用委託など		
⑦市民向け行政サービスの提供		23,286	23,207	電子申請システムのASP利用料など		
⑧通信回線及びサーバ等費用		189,588	188,985	通信回線など		
⑨新たな情報通信機器の活用			1,206	ペーパーレス会議用タブレット端末導入など		
その他		17,330	15,942			
合計		1,422,173	1,448,076			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～27年度)】		【28年度】		【今後予定(29年度～)】		
<ul style="list-style-type: none"> ・情報システム統合基盤展開 ・社会保障・税番号制度対応 		<ul style="list-style-type: none"> ・情報システム強靱化対応 ・情報システム統合基盤展開 ・社会保障・税番号制度対応 		<ul style="list-style-type: none"> ・情報システム強靱化対応 ・情報システム統合基盤展開 ・社会保障・税番号制度対応 		
その他 特記事項						
<p>みんなの審査会対象外 関連事業: 社会保障・税番号推進事業</p>						